

2025年度 第1四半期 決算説明資料

2025年8月6日

リンナイ株式会社

Rinnai

免責事項

本資料に含まれる見通し、予想、戦略その他将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などはさまざまなリスクおよび不確定な要素により当該記述と大きく異なる可能性があります。また、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としていません。

2025年度 第1四半期 連結決算要点

■ 世界的に消費マインドは低調なものの、省エネ志向から高付加価値商品が伸長

売上高 : 1,027.4億円 (前期比: +4.6%)

高付加価値商品の伸長により、過去最高売上を記録

過去最高

営業利益 : 96.9億円 (前期比: +11.2% 利益率: 9.4%)

原材料・エネルギー価格の高騰影響があるも、増収効果により、増益

経常利益 : 106.7億円 (前期比: Δ 1.9% 利益率: 10.4%)

受取利息・受取配当金が増加するも、為替差損を計上し、減益

親会社株主に帰属する

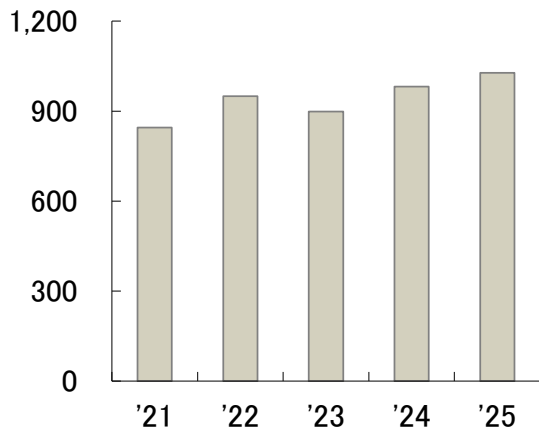
四半期純利益 : 66.2億円 (前期比: Δ 2.9% 利益率: 6.4%)

連結業績推移(第1四半期)

- 厳しい市場環境下で、高付加価値商品の販売が伸長し、売上は右肩上がりで見込
- 価格改定や原価低減を実施するも、高騰する製造コストで、利益率は足踏み

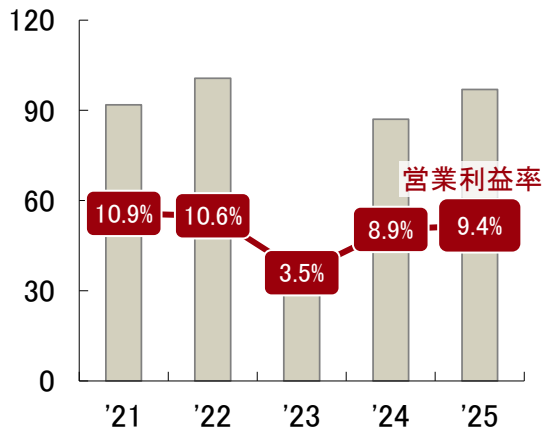
売上高

(単位: 億円)



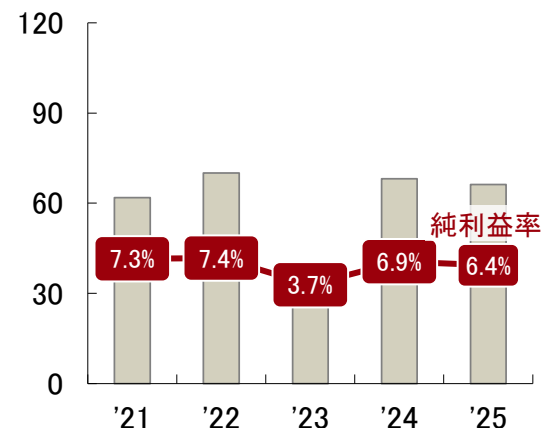
営業利益

(単位: 億円)



親会社株主に帰属する 四半期純利益

(億円: 億円)



2025年度 第1四半期 機器別売上高の内訳

[単位:億円]

機器別	2024年度		2025年度		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
給湯	577.3	58.8%	606.0	59.0%	+28.6	+5.0%
厨房	223.8	22.8%	219.5	21.4%	△4.2	△1.9%
空調	38.1	3.9%	43.0	4.2%	+4.8	+12.8%
業用	27.2	2.8%	23.3	2.3%	△3.9	△14.5%
その他	115.1	11.7%	135.4	13.2%	+20.3	+17.6%
合 計	981.8	100.0%	1027.4	100.0%	+45.6	+4.6%

2025年度 第1四半期 連結セグメント別 損益実績内訳

[単位:億円]

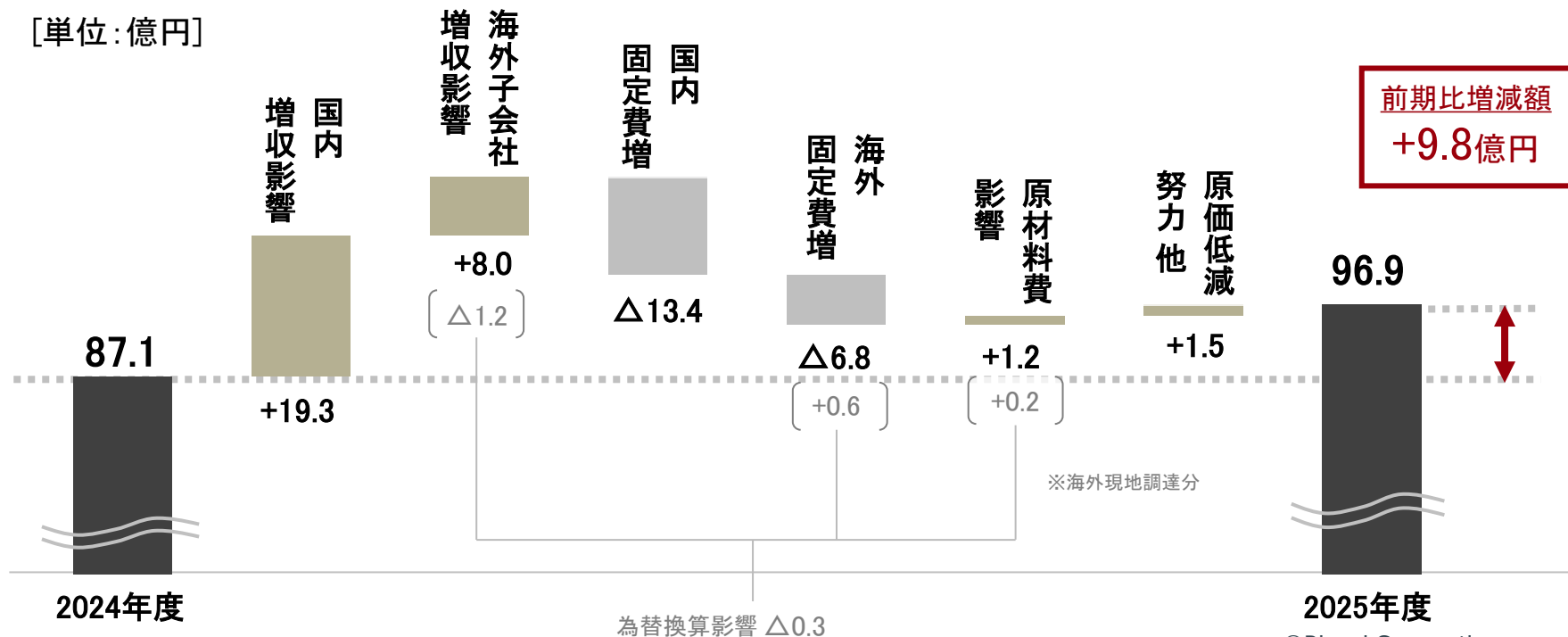
	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
連 結	1027.4	+4.6%	96.9	+11.2%	9.4%	+0.6pt

	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
日本	459.6	+4.1%	46.9	△4.9%	10.2%	△1.0pt
アメリカ	173.3	+10.6%	5.0	—	2.9%	+2.6pt
オーストラリア	92.7	+28.0%	1.4	+34.6%	1.5%	+0.0pt
中国	86.9	△14.9%	11.8	△1.1%	13.6%	+1.9pt
韓国	89.8	+4.0%	4.5	+44.3%	5.1%	+1.4pt
インドネシア	43.3	+0.5%	9.4	+0.8%	21.8%	+0.1pt
その他	81.6	+3.0%	11.9	△0.5%	14.6%	△0.5pt
調整額	—	—	5.7	—	—	—

2025年度 第1四半期 連結営業利益分析

■ 各種費用が増えるなか、増収が利益増を牽引

[単位: 億円]

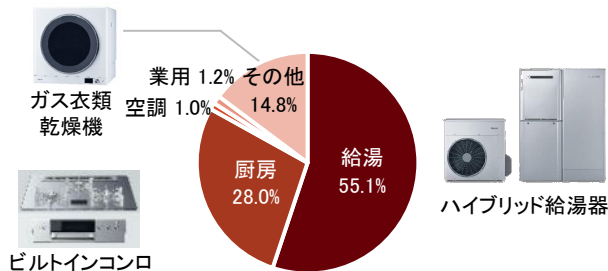


日本 セグメント 2025年度 第1四半期 実績

■ 対象会社

リンナイ単体、国内連結子会社（製造・販売）

■ 商品別売上構成比（2025年度 1Q実績）



■ セグメント実績

（単位：億円）	2024年度	2025年度	増減率
売上高	441.6	459.6	+4.1%
営業利益	49.3	46.9	△4.9%
営業利益率	11.2%	10.2%	△1.0pt

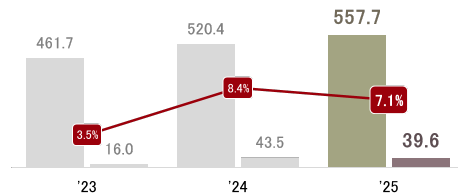
■ 主要会社 個別業績

リンナイ単体

- 新設住宅着工戸数は、関係法令の改正による反動減で大きく減少
- 補助金効果のあるハイブリッド給湯器を含む重点商品の販売は、好調を維持
- 各種コスト増に加え、原価低減活動による効果も限定的

【リンナイ単体 第1四半期 実績】

■：売上高 ■：営業利益 ●：営業利益率（単位：億円）



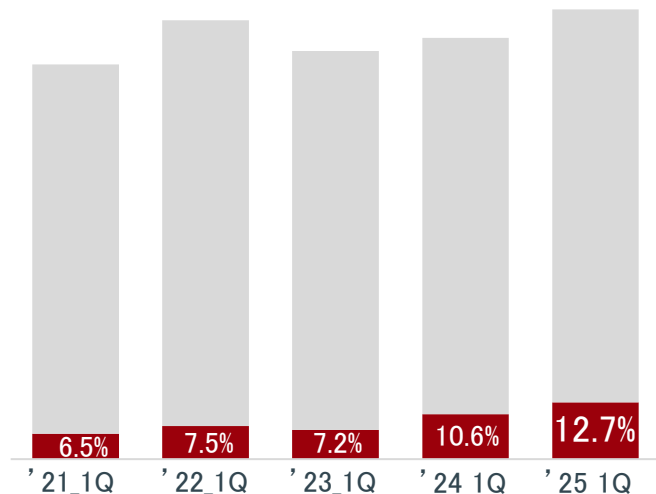
（単位：億円）	2024年度	2025年度	増減率
売上高	520.4	557.7	+7.2%
営業利益	43.5	39.6	△9.0%
営業利益率	8.4%	7.1%	△1.3pt

（販売台数：国内）	前期比増減率
給湯暖房機	+10.7%
ハイブリッド給湯器	+18.1%
ビルトインコンロ	+1.5%
ガス衣類乾燥機	+6.1%

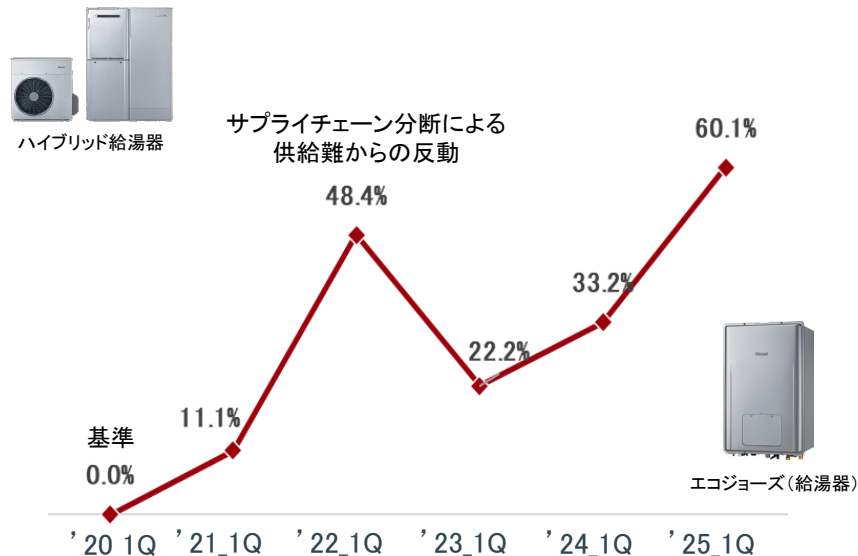
日本トピック 重点商品

- 独自性の高い重点商品(ハイブリッド給湯器、エアバブル商材、衣類乾燥機)は、市場ニーズを捉え、好調に継続
- カーボンニュートラルに向け、高効率給湯器(ハイブリッド給湯器、エコジョーズ)へのシフトが加速

■ 重点商品の国内売上構成比率の推移



■ 高効率給湯器の売上金額増加率(20年度_1Q比)

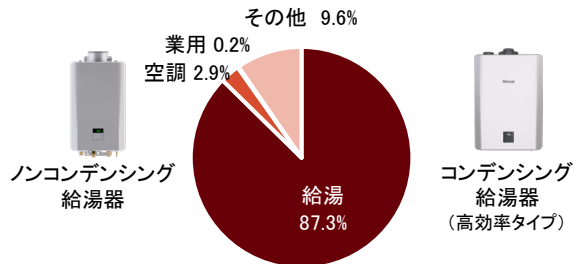


アメリカ セグメント 2025年度 第1四半期 実績

■ 対象会社

リンナイアメリカ

■ 商品別売上構成比（2025年度 1Q実績）



■ セグメント実績

(単位: 億円)	2024年度	2025年度	増減率
売上高	156.7	173.3	+10.6%
営業利益	0.4	5.0	—
営業利益率	0.3%	2.9%	+2.6pt

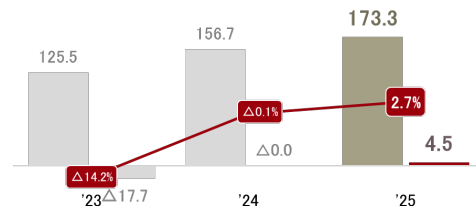
■ 主要会社 個別業績

リンナイアメリカ

- 金利の高止まりによって、住宅市場・消費マインドともに、低調
- 昨年に続き、新型コンデンシング給湯器が好調を維持
- 積極的な販促施策で費用増となるも、商品ミックスの改善で増益

【リンナイアメリカ 第1四半期 実績】

■: 売上高 ■: 営業利益 -●-: 営業利益率 (単位: 億円)



(単位: 億円)	2024年度	2025年度	前期比増減率		(販売台数)	前期比増減率
			円 貨	現地通貨		
売上高	156.7	173.3	+10.6%	+6.9%	タンクレス 給湯器	△0.7%
営業利益	△0.0	4.5	—	—	内)コンデンシング (高効率タイプ)	+0.2%
営業利益率	△0.1%	2.7%	—	—		

アメリカ トピック 関税影響と対応状況

■ 日々、関税政策を巡る状況が変化するなか、関税負担は価格転嫁で吸収

★: 価格改定

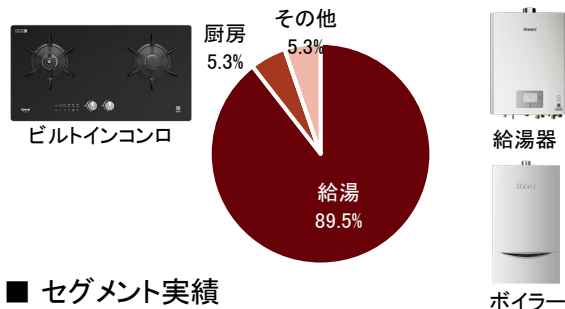
関税	1Q			2Q			3Q		
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月～
鉄鋼・アルミ (KD部品 等)			25%			50%			
					★				★(検討中)
銅 (熱交換器 等)								50%	
									★(検討中)
相互関税 (完成品 等)				10%			15%		
							★		★(検討中)

中国 セグメント 2025年度 第1四半期 実績

■ 対象会社

上海林内、広州林内、林内香港

■ 商品別売上構成比（2025年度 1Q実績）



■ セグメント実績

(単位: 億円)	2024年度	2025年度	増減率
売上高	102.1	86.9	△14.9%
営業利益	11.9	11.8	△1.1%
営業利益率	11.7%	13.6%	+1.9pt

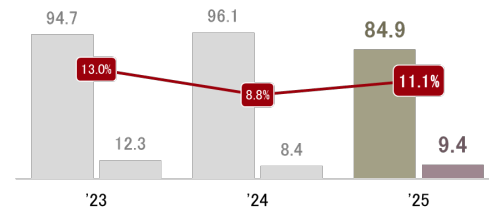
■ 主要会社 個別業績

上海林内

- 補助金による効果はあるものの、景気要因の消費マインドの冷え込みが継続
 - 引き続き消費のダウントレードにより販売が減少するなか、価格規律を徹底
 - 経費の抑制とPF2.0比率の向上で、利益確保を重視
- 注) PF: 給湯器の主力モデル

【上海林内 第1四半期 実績】

■: 売上高 ■: 営業利益 ●: 営業利益率 (単位: 億円)



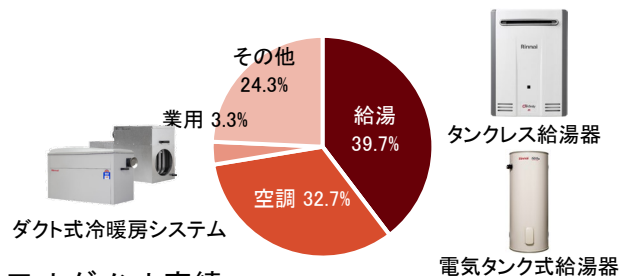
(単位: 億円)	2024年度	2025年度	前期比増減率		(販売台数)	前期比増減率
			円 貨	現地通貨		
売上高	96.1	84.9	△11.6%	△13.5%	給湯器	△11.7%
営業利益	8.4	9.4	+11.8%	+9.5%	ビルトインコンロ	+2.4%
営業利益率	8.8%	11.1%	+2.3pt		レンジフード	△46.4%
					ボイラー	△16.5%

オーストラリア セグメント 2025年度 第1四半期 実績

■ 対象会社

リンナイオーストラリア

■ 商品別売上構成比（2025年度 1Q実績）



■ セグメント実績

(単位: 億円)	2024年度	2025年度	増減率
売上高	72.4	92.7	+28.0%
営業利益	1.0	1.4	+34.6%
営業利益率	1.5%	1.5%	+0.0pt

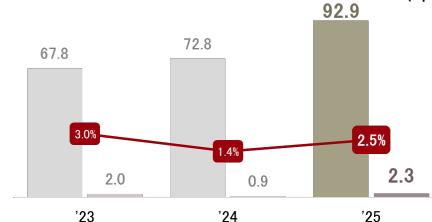
■ 主要会社 個別業績

リンナイオーストラリア

- 新築住宅市場に回復感はあるものの、政府による電化施策でガス機器市場は縮小
- ヒートポンプ製品が好調に推移するなか、猛暑により空調機器販売が伸長
- 販売好調による増収に加え、企業買収効果もあり、増益

【リンナイオーストラリア 第1四半期 実績】

■: 売上高 ■: 営業利益 ●: 営業利益率 (単位: 億円)



(単位: 億円)	2024年度	2025年度	前期比増減率		(販売台数)	前期比増減率
			円貨	現地通貨		
売上高	72.8	92.9	+27.7%	+30.7%	タンクレス給湯器	△6.6%
営業利益	0.9	2.3	+131.5%	+137.0%	電気タンク式給湯器	△1.9%
営業利益率	1.4%	2.5%	+1.1pt		ヒートポンプ式給湯器	+125.0%

韓国 セグメント 2025年度 第1四半期 実績

■ 対象会社

リンナイ코리아、アール・ビー・코리아

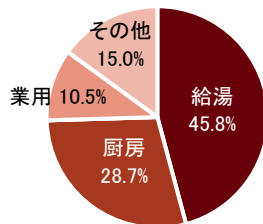
■ 商品別売上構成比（2025年度 1Q実績）



ガスコンロ



電気コンロ



親環境ボイラー

■ セグメント実績

(単位: 億円)	2024年度	2025年度	増減率
売上高	86.4	89.8	+4.0%
営業利益	3.1	4.5	+44.3%
営業利益率	3.7%	5.1%	+1.4pt

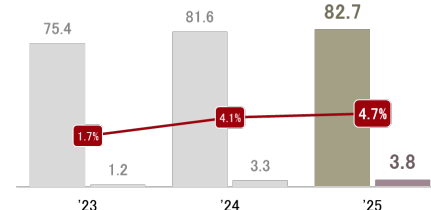
■ 主要会社 個別業績

リンナイ코리아

- 新築住宅市場が低調なことに加え、ボイラー市場でも厳しい状況が継続
- 厳しい市場環境下も、積極的な販促施策でボイラー販売が伸長
- 厨房機器における競合参入で販売台数は減少するも、価格改定で利益確保

【リンナイ코리아 第1四半期 実績】

■: 売上高 ■: 営業利益 ●: 営業利益率 (単位: 億円)



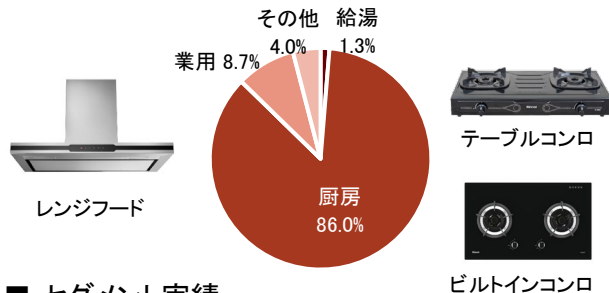
(単位: 億円)	2024年度	2025年度	前期比増減率		(販売台数)	前期比増減率
			円 貨	現地通貨		
売上高	81.6	82.7	+1.4%	+8.2%	ボイラー	+27.8%
営業利益	3.3	3.8	+15.7%	+23.4%	ガスコンロ	△12.2%
営業利益率	4.1%	4.7%	+0.6pt		電気コンロ	△5.2%

インドネシア セグメント 2025年度 第1四半期 実績

■ 対象会社

リンナイインドネシア

■ 商品別売上構成比（2025年度 1Q実績）



■ セグメント実績

(単位: 億円)	2024年度	2025年度	増減率
売上高	43.1	43.3	+0.5%
営業利益	9.3	9.4	+0.8%
営業利益率	21.7%	21.8%	+0.1pt

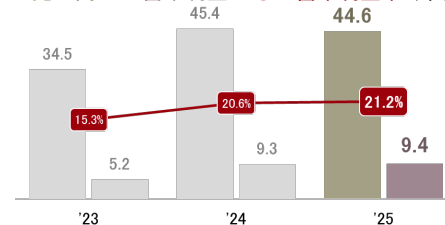
■ 主要会社 個別業績

リンナイインドネシア

- 公共事業投資の削減などにより、現地経済が急減速
- テーブルコンロ販売に影響するも、高付加価値品の販売が伸長
- 減収となるも、価格改定や商品ミックスの改善で増益を確保

【リンナイインドネシア 第1四半期 実績】

■: 売上高 ■: 営業利益 -●-: 営業利益率 (単位: 億円)



(単位: 億円)

	2024年度	2025年度	前期比増減率		(販売台数)	前期比増減率
			円 貨	現地通貨		
売上高	45.4	44.6	△2.0%	△1.2%	テーブルコンロ	△6.9%
営業利益	9.3	9.4	+0.8%	+1.5%	ビルトインコンロ	+8.9%
営業利益率	20.6%	21.2%	+0.6pt		レンジフード	+20.6%

連結業績予想の進捗

■ 売上・利益ともに計画線で進捗、上期・通期の業績見通しに変更なし

[単位:百万円]

		売上高	営業利益	売上比	経常利益	売上比	親会社株主帰属 当期純利益	売上比
連結損益 【予想】	上期	216,400	21,300	9.8%	22,800	10.5%	14,000	6.5%
	前期比増減率	+2.0%	+1.4%		+2.1%		+14.3%	
	通期	470,000	50,000	10.6%	53,500	11.4%	33,000	7.0%
	前期比増減率	+2.1%	+8.7%		+6.3%		+11.1%	
連結業績 【実績】	第1四半期	102,749	9,697	9.4%	10,679	10.4%	6,622	6.4%
	前期比増減率	+4.6%	+11.2%		△1.9%		△2.9%	
	対上期進捗	47.5%	45.5%		46.8%		47.3%	

<参考>

	25年度1Q 適用レート	25年度年初 想定レート
米ドル	152.950	145.000
豪ドル	95.393	95.658
人民元	20.980	20.135
ウォン	0.1047	0.1066
ルピア	0.00938	0.00917

